

チームワーク
フットワーク
ネットワーク

麓っ子

令和元年 10月9日号

鳥栖市立麓小学校

校長 西川 哲也

TEL 0942-83-2013

<http://cms.saga-ed.jp/hp/fumoto-e/>



全校集会の話～失敗は宝物～

10/1(火)の全校集会ではスクリーンの写真を見ながら運動会を振り返り、頑張った自分に、頑張った友達に、そして指導してもらった先生たちにも感謝を込めて、みんなで拍手をしました。

その後、子供たちには次のような話をしました。

運動会で転んでしまったり、リレーのバトンをうまく渡せなかったりした人はいませんか？

でも、何かが思うようにいかなかったり、失敗したりすることは、とっても大事なことです。だから今日は「失敗は宝物」というお話をします。



皆さんの中には、失敗することはいやだなとか、はずかしいなと思っている人がいるかもしれませんね。でも、「人間は転ぶことで歩くことを覚える」という言葉があります。

どうということかという
と、赤ちゃんをはじめ、歩くことができません。ある時期が来て、立ち上がろう

としてもすぐに歩くことはできません。お父さんやお母さんが差し出す手に向かって、何度も歩こうとしては転び、転んでは歩こうとして頑張ります。お父さんとお母さんはニコニコして赤ちゃんを励まします。そしてとうとう歩くことができると、お父さんもお母さんも大喜びで赤ちゃんを抱きしめます。

こんなふうに、赤ちゃんが失敗しても「いやだな」「はずかしいな」と思う人はいませんね。赤ちゃんは転ぶことを経験したからこそ歩けるようになったんです。皆さんは、その時のことを覚えていないかもしれませんが、例えば、自転車に乗れる人や逆上がりができる人は、その練習をしていた時は何度も失敗をしたことや失敗にめげずに練習したことを覚えているのではないのでしょうか。

人間は生まれた時にできないことを、そのあとに失敗を繰り返してできるようになっていく逞しさを持っています。だから、「失敗は宝物」なんです。

もう一つ大切なことがあります。それは、**失敗した人を笑わない、からかわない**ということです。さっきの赤ちゃんを励ますお父さんやお母さんのような優しさをもった人にみんながなれるといいですね。

今日は、今のお話にピッタリの絵本を持ってきました。それは、「教室はまちがうところだ」という絵本です。いつもは図書室においてあるので、ぜひ読んでみてください。(その後、最初の3ページだけ、読み聞かせをしました。)

今年は、青組の優勝に終わった運動会。でも赤組や黄組の皆さんも、ひよっとしたら宝物のような経験をしたのかもしれないね。

来週は待ちに待った 修学旅行

来週の17日(木)は、子供たちが楽しみにしている修学旅行が予定されています。(6年生は18日まで)

今年の目的地は、次のとおりです。

- 1年生…大牟田動物園(雨天：武雄・嬉野メルヘン村)
- 2年生…マリンワールド
- 3年生…福岡県青少年科学館、ムーンスター工場 ヤクルト工場
- 4年生…県立宇宙科学館、鳥栖西部リサイクルプラザ
- 5年生…いのちの旅博物館、やまや工場
- 6年生…長崎市内(原爆資料館、平和公園等)

どの学年の子にとっても楽しい思い出になればと思います。準備等のご協力よろしくお願いします。



中学生の先輩とあいさつ運動



10/2(水)の朝には鳥栖西中のお兄さんお姉さんたちと合同の「あいさつ運動」が行われました。麓小からは、1年生と6年生と一緒に児童玄関前に立ち、元気なあいさつで登校するみんなを

迎えてくれました。おかげで、この日もすがすがしい気持ちで一日をスタートすることができました。

ゲストティーチャーに感謝

【5年生 家庭科：ミシンボランティアの皆さん】



麓小学校は、たくさんの地域の方のご協力を得ながら、教育活動を行っています。先週は、5年生家庭科のエプロンづくりの授業にミシンボランティアの皆さんが来てくださいました。初めてミシンを操作する子

【3年生 音楽：リコーダー講習会】



も多いようでしたが、おかげできめ細かな指導が実現でき、楽しい雰囲気での学習を進めることができました。10/3(木)には、リコーダー協会から講師をお招きし、3年生のリコーダー講習会が行われました。講師の方のユーモアと素晴らしい演奏を交えた講習を受けながら、子供たちは目を輝かせ、楽しんでリコーダーの種類や基本的な技能について学ぶことができました。